

家庭保存版

明化の子供

～よきよき学校生活のために



目次

- ・よきよき学校生活のために
 - (1) 子どもたちの安全のために 1
 - (2) 子どもたちの健康のために 2
 - (3) 学校給食について 3
- ・週時程表 5
- ・明化の子ども 学びの決まり 6
- ・明化の子ども みんなの決まり 8
- ・持ち物点検表 低・中・高 10

令和6年4月

文京区立明化小学校

よりよい学校生活のために（１）～子供たちの安全のために

1 登校するとき

- (1) 決められた通学路を通して登校させます。
- (2) 登校時刻を守らせます。午前8時10分～8時20分です。8時25分からは全校朝会などが始まります。学習の準備を整える時間が必要です。
- (3) 事故防止のため、忘れ物に気付いても家に戻らないよう話してください。
- (4) ランドセルの横に白衣の袋や体育着の袋をつけないようにしてください。また、ランドセルの蓋に物（お道具箱や上着など）をはさまないようにしてください。
- (5) 寒い時期の使い捨てカイロは登下校中に使い、学校では使いません。

2 欠席の連絡・遅刻・早退

- (1) 病気や、その他の事情により、学校をお休みする時は、電話や Home & School、連絡帳を使って、欠席の連絡をするようにしてください。（電話やFAXによる連絡はできるだけご遠慮ください。）
- (2) 遅刻の時は、欠席と同様、担任まで必ず連絡を入れてください。保護者が学校まで送り、担任に直接引き渡してください。
- (3) 早退の時は、連絡帳や Home & School を通して、担任まで必ず連絡を入れてください。保護者が必ず担任の所まで引き取りに来てください。お子さんの具合が悪い場合は、学校から保護者に連絡をし、引き取りに来ていただきます。

3 下校するとき

- (1) 下校時刻は、A時程 4校時…13時15分頃、5校時…14時40分頃、
6校時…15時30分頃
B時程 4校時…13時5分頃、5校時…14時頃、6校時…14時50分頃、
委員会…15時30分頃、クラブ…15：45頃
- (2) 1年生は入学後、下校に慣れる当分の間、学校の玄関まで担任がクラスの児童を送り、学年で方面毎にまとまって帰るようにしています。
- (3) 下校が遅れる場合は、保護者に連絡し、担当の教師などが送っていきます。
- (4) 事情で通学路を変更するときは、その都度、担任まで連絡帳でお知らせください。

4 放課後について

- (1) 下校後、16時30分以降に忘れ物を取りに来る場合は、防犯上、保護者同伴でお願いします。受付と職員室にお声掛けください。20時を過ぎてからは取りに来ないようにお願いします。
- (2) 自転車による交通事故を防ぐためにも、自転車の乗り方についてのルールや約束を各家庭で確認し、安全に十分注意させてください。
- (3) 夏季は17時、冬季は16時30分までに家に帰るように指導しています。

5 不審者対策

- (1) 来校の際は受付を通り、受付簿に記載して、必ず保護者証を持参し、身に付けてください。
- (2) 区の不審者対策として、9時から15時の間、受付担当者が配置されています。
- (3) 登下校時や放課後に外に出掛けるときは、常に防犯ブザーを携帯することになっています。ご家庭でも声かけをお願いします。
- (4) 防犯ブザーは入学時に区から支給されます。電池の交換、修理は各自で行うか、メーカーに送付してください。壊れたり、失くしたりした時は、ご家庭でご購入ください。

6 その他

- (1) 携帯電話は特別な事情がない限り、児童は学校には持ち込みません。やむを得ずに持つときは、毎年、年度初めに理由を明記して担任に申し出てください。校内で使用することはできません。
- (2) 明化小学校スクールガードを組織し、登下校時や放課後に、子供たちの安全を守る活動を行っています。ぜひ、ご登録いただきますようお願いします。

よりよい学校生活のために（２）

～子供たちの健康のために

1 週の初めには、きれいに洗った上履きをもってきます。

上履きについて

児童の健全な発育と安全性の観点から、底が厚くてクッション性に優れ、足の甲にあたる部分にしっかりとゴムが当てられていて運動に適しているものを選んでください。

※甲の部分とかかとに記名します。

上履きを忘れたときは・・・

(1) 担任の先生に報告し、体育館棟階段下の上履きを借ります。

(原則、担任が貸し出します)

(2) 返すときは上履きをきれいに洗って、担任の先生に返却します。

※週末に上履きを置いて帰りません。

器楽部練習等で土曜日に学校に来るときは上履き袋を上履きの上に置いて帰ります。
教室には入りません。

2 水筒を持参します。

各ご家庭から水筒を持参します。

なお、持参するときは次のことを守ってください。

(1) 容器は水筒のみです。ペットボトルは禁止とします。

(2) 中身は水かお茶です。(スポーツドリンクは不可)

(3) 水筒は毎日必ず洗い、衛生面には各ご家庭の責任で、十分配慮してください。

(4) 飲んでよい時間・場所は、休み時間に教室のみです。登下校時には飲まないよう、ご家庭でもお話してください。

3 6月（5月の暑い日も）～9月は休み時間に校帽を着用します。

暑くて日差しの強い日が続きます。熱中症や紫外線の影響等を防ぐために、休み時間にプール広場で遊ぶときは校帽を着用します。汗で汚れることもあります。清潔なものを着用できるように、適宜洗濯をお願いします。

なお、気温が高い時は熱中症指数計を使用し、暑さ指数（WBGT）が28℃を超えたときは外遊びや体育の授業は行いません。

4 給食のときは、毎日きれいに洗ったランチョンマットとお手ふきタオルとマスク（給食用）を使います。

ランチョンマットとお手ふきタオル（給食用）はどうしても汚れてしまいます。毎日、必ずきれいに洗ったものを持たせてください。

※ランチョンマットのサイズは35cm×50cmが望ましいです。

※マスクを着用します。毎日、新しいものに交換してください。

(使用したマスクは教室で捨てずに、家庭に持ち帰って処分します)

5 持ち物全てに記名します。

落とし物をしたときは・・・

落とし物については、記名してある物は持ち主に返すようにしています。記名のないものは、一週間職員室で保管しますが、その後は処分させていただきますので、ご承知おきください。子供たちの持ち物について、きちんと記名してあるか、再度ご確認ください。

よりよい学校生活のために（3）

～学校給食について

学校給食は、教育活動の一環として学校給食法に基づいて行われています。学校生活の楽しみの一つであり、栄養バランスよく、先生や友達と楽しく食事ができる素晴らしいものです。



1 献立

- (1) 「主食・主菜・副菜 と牛乳」を基本としています。
- (2) 週3回～4回がごはん、週1回～2回がパンや麺を提供します。
- (3) 栄養価は1日の必要量の1/3程度です。朝・夕はご家庭でしっかり食事をしましょう。
- (4) 給食回数は年間約190回です。
- (5) 給食時間は12時20分～13時00分、準備・片付けも含めて40分です。
- (6) 食べる時間は20分ぐらいです。

2 給食当番

- (1) 給食の準備・片付けは当番で行います。
- (2) 当番は5～6人で、白衣・帽子・マスクをつけて行います。
- (3) 毎日新しいマスクを持たせてください。使用したマスクは持ち帰り、家で処分するよう指導しています。
- (4) 週末に、白衣と帽子を袋に入れて持ち帰ります。ご家庭で洗濯し、消毒のためにアイロンをかけ、週初めに持たせてください。

3 給食費

現下の物価高騰による子育て世帯の家計への影響を鑑み、令和5年9月（2学期）から、文京区立小・中学校の学校給食が無償化となりました。

学校給食の徴収及び管理を行っている各区立小・中学校長に対して、区が給食費相当分を補助するため、保護者様の給食費負担はありません。

4 学校給食における食物アレルギー対応について

- 文部科学省の「学校給食における食物アレルギー対応指針」を基本とし、より安全性を重視した対応とするため、原因食物の完全除去対応を原則とします。
- 「学校生活管理指導表」の提出を必須とします。
(提出のない場合はアレルギー対応を行えません。)

(1) 対応内容

学校給食のアレルギー対応は除去食中心で行います。除去食の提供ができない場合は弁当持参でお願いします。またお弁当の調理から保管にいたる衛生管理は学校で行えませんので、ご了承ください。ただし、令和3年度4月より、飲用牛乳の代替飲料を提供します。

- ① 除去食とは、その日の献立で使用する食材からアレルギーとなる食品を除いて、調理し提供すること及び、調理せずアレルギーとなる食品を除いて提供することです。
- ② 弁当持参とは、その日の献立でアレルギーの種類が多く給食として提供できない場合、家庭で弁当を作り持参することです。給食を食べず全て自宅から持参する「完全弁当対応」と、食べられない一部のメニュー（主食や果物等）の代わりに部分的に自宅から弁当を持参する「一部弁当対応」があります。

(2) 基本的な考え方

- ① 食物アレルギーの対応は、食物アレルギーをもつ児童・生徒が、事故なく健康な生活を営めるようにするため、学校給食においては除去食中心に実施します。また家庭から持参した一部弁当の食材を給食室で調理することはできません。
- ② 安全性の確保のため、原因食物の完全除去対応を原則とし、1つの食物に対して除去の段階を設けません。また1つの料理に対して、一律の除去食の提供となります。
- ③ 食物アレルギーの対応にあたっては、校長、副校長、学級担任、養護教諭、給食主任、保健主任、栄養職員、調理員等の教職員が連携を図り、共通理解に努めます。
- ④ 学校給食における食物アレルギーの対応を要する場合は、「学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）」の提出を必須とします。（医師の指示があり、食物が原因でおこるアレルギーであることを確認する必要があるため）また、対応期間は原則1年とし、継続の場合も毎年度当初に面談等を行い、該当年度の対応を決定します。
- ⑤ 食物アレルギー対応の決定・変更については、「学校生活管理指導表」等をもとに保護者と面談を行い、十分話し合い確認し、確認内容については、「アレルギー対応内容確認書」等に記録し保管します。
- ⑥ 食物アレルギー対応にあたっては、担任が本人及び他の児童・生徒への十分な理解が得られるよう指導します。
- ⑦ 食物アレルギーの事情により、ひと月を通して給食の提供を受けていない場合、「文京区学校給食費代替補助金」の対象となります。学校へお申し出ください。

(3) 判断基準

下記の判断基準によって、食物アレルギー対応を行っています。

- ① 医師の診察により、確実に食物アレルギーと診断され、アレルゲンが特定できていること。
- ② 給食室の調理場所、設備（コンロ・作業台等）調理方法・作業工程・衛生管理等の諸条件が整っていること。
- ③ 除去食等を作ることにより、作業工程が複雑化し、対応限度を超えないこと。
- ④ アレルギーの児童・生徒数、1日に除去等を行うアレルゲンの種類等が対応限度を超えないこと。

(4) 食物アレルギー対応時における配膳の方法について

- ① アレルギー対応食は、アレルギー対応用食器（オレンジ色のライン食器）に盛り付けます
- ② アレルギー対応食がある日については、給食室で対応食以外も全て黄色のお盆に盛り付けて配膳します。
- ③ アレルギー対応食については、対象児童・生徒が誰でもどの学年、クラスかを再確認するために、名札等を準備するとともに、アレルゲンが何であるかが分かるように表示しています。
- ④ クラスへ配膳された除去食等は、必ず担任が確認します。
- ⑤ アレルギー対応がある日については、すべてのメニューについておかわりをなしとします。

アレルギー対応食配膳例（深皿がアレルギー対応食器）

《付箋の記入内容》

- ① 日にち・曜日
- ② クラス
- ③ 氏名
- ④ 料理名
- ⑤ アレルギー食材
(除去した食材)



(5) その他

毎月献立表（使用食材を記載）を配布いたします。献立表をご確認いただき、給食で初めて食べる食材がありましたら、事前にご家庭でお試してください。

令和6年度

週 時 程 表

文京区立明化小学校

| | A時程 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | B時程 |
|--------------|----------------|-----------------------|--------------|-----------------------|------------|--|--|
| 児童開門 | 8:10 8:20 | A | A | B | A | B | 8:10 8:20 |
| 朝集会等 | 8:25 | 全校朝会 | 音楽朝会 体育朝会 | | 集会 安全指導 | | |
| 健康観察 学級指導 | 8:35 | | | | | | 8:25 |
| 第1校時 | 8:45 | | | | | | 8:35 |
| 休み時間 | 9:30 | | | | | | 9:20 |
| 第2校時 | 9:35 | | | | | | 9:25 |
| 中休み | 10:20 | | | | | | 10:10 |
| 第3校時 | 10:40 10:45 | | | | | | 10:30 10:35 |
| 休み時間 | 11:30 | | | | | | 11:20 |
| 第4校時 | 11:35 | | | | | | 11:25 |
| 給食 | 12:20 | 給食準備 ・ 食事 ・ 休息 ・ 後片付け | | | | | 12:10 |
| 清掃 | 1:00 | | | 外遊びなし (簡易清掃) | | 外遊びなし (簡易清掃) | 12:50 (帰りの会 簡易清掃) |
| 昼休み | 1:15 | | | 第5校時 1:00 ~1:45 | | 第5校時 1:00 ~1:45 | 1:00 最終下校 |
| 第5校時 | 1:35 1:40 | | | 最終下校 | | 第6校時 | A4... 1:15 A5... 2:40 A6... 3:30 |
| 準備 | 2:25 | | | 2:00 | | 1:50 ~2:35 | B3... 11:35 B4(給食なし) ... 12:25 |
| 第6校時 | 2:30 | | | | | 委員会活動 2:45~3:25 クラブ活動 2:45~3:40 | B4(給食あり) ... 1:05 B5... 2:00 B6... 2:50 委員会...3:30 クラブ...3:45 |
| 学級指導 | 3:15 | | | | | | |
| | 3:25 | | | | 器楽部練習 | | |

土曜時程：B時程3校時まで

明化の子供 学びの決まり

1 学習用具 ※詳しくは「持ち物確認表」をご覧ください。

- ・机の横には、①机の持ち運び②安全対策等から、ランチョンマット以外はかけない。
- ・国語、算数、タブレットは毎日持ち帰る。それ以外の学習用具は、置いて帰ってよい。
- ・友達同士の学習用具の貸し借りはしない。

2 授業

(1) 授業前

- ・決められた時刻までに、自分で時計を見て着席する。
- ・次の授業の準備をし、座って待つ。

(2) 授業中

<座り方>

- ・両足を床に付ける。背筋を伸ばす。お腹と机の間はこぶし一つ分あける。

<始まりと終わり>

- ・始まり ①「気をつけ」（目を閉じる）
②「はい」（目を開ける） ※日直も目を閉じて、静かになったら「はい」と言う。
③「これから〇時間目の学習を始めます。」
④「礼」
- ・終わり ①「気をつけ」 ②「これで〇時間目の学習を終わります。」 ③「礼」

<発言>

- ・授業中の発言は、原則として挙手をして行う。
- ・指名されたら、大きな声で「はい」と返事をして、発言する。

<話す>

- ・教室、集団の中心に体を向けて話す。

<聞く>

- ・話している人の顔を見る。

<書く>

- ・授業中は、鉛筆、赤(青)鉛筆を使用する。
※ペン類は原則使用しない。持ってくる場合は担任の指導による。校外学習、まとめ(調べ学習等)の時は、その限りではない。

<読む>

- ・両手で教科書を持って読む。読み終わったら、静かに教科書を机に置く。

<記名>

- ・学習に必要なプリント類には、配布直後に記名をする。丁寧な文字で(実態に応じるが)できる限り素早く記名する。

(3) 授業後

- ・休み時間は、次の授業の準備をする時間。机の上に、次の授業の準備をしておく。
- ・授業終了直後に黒板をきれいにする。

3 体育について

(1) 着替え

- ・カーテンで教室を前後に仕切り、着替えをする。
- ・着替え中は廊下側のドアのカーテンを閉める。
- ・授業に支障のないように、着替えた衣服は袋に入れ、ランドセルかけにかけて（もしくはロッカーにしまって）おく。

(2) 身なり

- ・体育着に着替える。下着を着用するときは、汗をかいたときの着替えを用意する。
- ・体育着はズボンの中に入れる。
- ・紅白帽をかぶり、ゴムを首にかける。体育がある日は飾りのないゴムで髪を結び、帽子に入れる。
- ・紅白帽を忘れた場合は貸し出すので、洗濯をして返却する。
- ・体育がある日は運動に適した靴下を履く。タイツは履かない。
- ・運動する時は上着を脱ぐ。寒いときは担任が判断する。
着用できる上着・・・体育用として用意し、ひも、フード、チャック、ボタンがついていないもの(トレーナーなど)で、裾をズボンの中に入れられるもの。

(3) 姿勢

- ・体育座りをするときには、つま先や体の中心を先生に向ける。
- ・整列をするときには、前の人の後頭部を見る。

(4) その他

- ・体育用具の片付けは、授業時間内に行う。

4 教室移動、体育館、校庭への移動について

- ・授業の始まりに間に合うように、並んで移動する。
- ・廊下は、静かに右側を歩く。担任の位置は学級の実態に応じる。
- ・原則として、移動先から教室へ帰るときも、並んで移動する。

5 その他

○朝会について

- ・話し手が「話をします。」と言ったら、「休め」の姿勢を取る。
- ・「終わります」と言ったら、「気をつけ」の姿勢を取る。

○基本的な挨拶

- ・立ち止まって／相手の目を見て／挨拶の言葉を言って／礼

○チャイムの約束

- ・チャイムが鳴ったら、その場で立ち止まって待つ
(次に何をするかを考える)

明化の子供 みんなの決まり

1 登校

- (1) 決められた通学路を^{つうがくろ}通^{とお}って、午前8時10分～8時20分の間に安全に登校しましょう。
- (2) 明化帽をかぶります。
- (3) 相手の目を見て、すすんであいさつします。止まって、言葉を言ってからお辞儀をします。
- (4) ランドセルの横に白衣の袋や体育着の袋をつけません。また、ランドセルのふたには物をはさみません。
- (5) 寒い時期の使い捨てカイロは登下校中に使い、学校では使いません。

☆登校中に忘れ物に気がついても、家にはもどりません。

2 始業前

- (1) 教室に着いたら名札をつけましょう。
- (2) 朝会・集会は、時刻を守って決められた場所に集まりましょう。
- (3) 上ばきを忘れたときは、担任の先生に報告して、上ばきを借ります。持ち帰って洗って返します。

3 体育館やプール広場の利用のしかた

- (1) 体育館やプール広場で学習したり、遊んだりするときは必ず上ばきにはきかえます。
- (2) プール広場では、用具のない所で遊びましょう。先生から見えないところには行きません。
- (3) 工事のフェンスには寄りかかりません。校舎の裏側などにも行きません。

4 休み時間

- (1) 廊下や階段では、大きな声を出さず、静かに右側を歩きましょう。
- (2) 教室の移動は、静かに並んで歩きましょう。
- (3) お客様に会ったら、あいさつをしましょう。
- (4) 手洗いや水飲み、トイレをすませ、次の時間の準備をしましょう。
- (5) 安全に注意して、決められた場所で遊びましょう。（「遊びの決まり」を守ること）
- (6) 6月（5月の暑い日も）～9月の間、プール広場では休み時間には校帽をかぶって外遊びをします。
- (7) ボールなど使った物の後かたづけをしっかりとしましょう。
- (8) 内遊びの時は、教室内で座って静かに過ごしましょう。教室にあるトランプなどで遊ぶことができます。

5 給食

- (1) 残さず食べましょう。
- (2) 食後は「ごちそうさま」がすむまで、席について待ちましょう。
- (3) 給食終了時刻（A時程は1時、B時程は12時50分）までは、教室を出ません。
- (4) 給食袋（ランチョンマット・ハンカチ・マスク）は毎日清潔なものを持ってきます。
- (5) 給食当番は手を石けんでよく洗い、アルコール消毒をします。また、配膳の時は全員マスクをします。

6 清掃

- (1) 開始時刻にそうじが始められるように準備をしましょう。
- (2) 協力して、時間内にきれいにしましょう。
- (3) 用具の後始末をきちんとしましょう。
- (4) リサイクルを心がけましょう。

7 下校

- (1) 名札をはずし、名札入れにしまいましょう。
- (2) 下校時刻を守りましょう。
- (3) 明化帽をかぶり、通学路を守って、寄り道をしないで帰りましょう。

☆下校後に忘れ物を取りにくる場合は、必ず家の人といっしょに教室まで取りに行きましょう。受付と職員室にも、ひとこと言ってから入りましょう。午後8時を過ぎてからは取りに来ません。

8 その他

- (1) 学用品、持ち物には、すべて学年・組・名前を付けます。
(記名してある落とし物は持ち主に返します。記名のないものは一週間職員室で保管し、そのあとは処分します。)
- (2) 体育着、上履き、給食白衣（当番）は、金曜日に持ち帰り、洗って月曜日に持ってきます。
- (3) 暑い日や体調を守るために、家から水筒を持ってきます。
 - ・水筒を用意します。ペットボトルは持ってきません。
 - ・中身は水かお茶を入れます。毎日、家で洗ってきます。
 - ・休み時間に教室で飲むことができます。登下校の途中では飲みません。
- (4) 学校での活動に必要なものは、持ってきません。
- (5) ランドセルの外に防犯ブザーを付けます。キーホルダーなど余計なものはつけません。
- (6) 夏は午後5時、冬は午後4時30分までに家に帰るようにしましょう。

ていがくねん☆もちものかくにんひょう

なまえ

() ねん () くみ

- * たしかめたら○△をつけましょう。
- * そろっていないものは、このカードをもとに、おうちの人にもたしかめていただいて、
月 日 () までにもってきましょう。

| もちもの | ○△ | | | △を○にするために、すること |
|---|----|--|--|----------------|
| ふでばこ (はこがたのものをつかいます) | | | | |
| ふでばこのなかに | | | | |
| ①えんぴつ (B～2Bを5本) | | | | |
| ②あかえんぴつ1本 | | | | |
| ③あおえんぴつ1本 ※あかあおえんぴつでもよい。 | | | | |
| ④けしごむ (がくしゅうにてきしたもの) ※かたちがかわっているものは、つかいません。 ※ねりけしは、もってきません。 | | | | |
| ⑤なまえペン | | | | |
| ⑥みじかいじょうぎ (ふでばこに入るながさ／おりたたみしきは×) | | | | |
| めいかぼう (がくねん・クラスがかいてある。) | | | | |
| ハンカチ、ティッシュ | | | | |
| うわばき (なまえを2かしょにかきましよう。) | | | | |
| ぼうさいヘルメット、ヘルメットカバー | | | | |
| れんらくちょう | | | | |
| れんらくぶくろ | | | | |
| したじき (がくしゅうにふさわしいもの) | | | | |
| きゅうしょくぶくろ (ランチョンマット、タオル、マスク) | | | | |
| ぞうきん | | | | |
| おどろぐばこ (すべてになまえをかきましよう。) | | | | |
| ①ハサミ | | | | |
| ②のり (2しゅるい) | | | | |
| ③セロハンテープ | | | | |
| ④いろえんぴつ | | | | |
| ⑤クレパス | | | | |

*もちものにはすべてなまえがかいてあるか、よくたしかめましよう。

中学年☆持ち物確認表

名前

() 年 () 組

自分の持ち物は、自分でたしかめましょう。

* 足りないものは 月 日 () までに用意しましょう。

| 項目 | ○△ | | | △を○にするために、自分がすること |
|--|----|--|--|-------------------|
| 筆箱(箱型のもの。缶ケースや布のものはやめましょう) | | | | |
| 筆箱の中に | | | | |
| ①長い鉛筆4本以上(学習にふさわしいもの) | | | | |
| ②赤鉛筆1本 | | | | |
| ③青鉛筆1本 ※赤青鉛筆でもよい。 | | | | |
| ④学習にふさわしい消しゴム1個 (形の変なもの、においつき、ねり消しはダメです。) | | | | |
| ⑤名前ペン | | | | |
| ⑥短い定規(ふでばこに入る長さ/折りたたみ式は×) ※カラーペン、けいこうペン、シャープペンシル、ボールペンは持ってきません。 | | | | |
| 明化帽(学年・クラスを書き直してある。) | | | | |
| ハンカチ、ティッシュ | | | | |
| 上ばき(名前を2カ所書きましょう) | | | | |
| 防災ヘルメット、ヘルメットカバー | | | | |
| 連絡帳 | | | | |
| 連絡袋 | | | | |
| 下じき(学習にふさわしいもの) | | | | |
| 給食袋(ランチョンマット、タオル、マスク) | | | | |
| ぞうきん | | | | |
| 道具箱(すべてに名前を書きましょう) | | | | |
| ①ハサミ | | | | |
| ②のり | | | | |
| ③セロハンテープ | | | | |
| ④ステープラ | | | | |
| ⑤色えんぴつ | | | | |
| ⑥三角じょうぎ、分度器、コンパス | | | | |

* 持ち物にはすべて名前が書いてあるか、よくたしかめましょう。

* 学校は学習をする所です。ふさわしい持ち物をいつも心がけましょう。

* 教科によって特別な持ち物が必要な場合は、その教科の時にだけ使いましょう。

高学年☆持ち物確認表

名前

() 年 () 組

自分の持ち物は、自分でたしかめましょう。

* 足りないものは 月 日 () までに用意しましょう。

| 項目 | ○△ | | | △を○にするために、自分がすること |
|--|----|--|--|-------------------|
| 筆箱(箱型のもの。缶ケースや布のものはやめましょう) | | | | |
| 筆箱の中に | | | | |
| ①長い鉛筆4本以上(学習にふさわしいもの) | | | | |
| ②赤鉛筆1本 | | | | |
| ③青鉛筆1本※赤青鉛筆でもよい。 | | | | |
| ④学習にふさわしい消しゴム1個 (形の変なもの、においつき、ねり消しはダメです。) | | | | |
| ⑤名前ペン | | | | |
| ⑥短い定規(ふでばこに入る長さ/折りたたみ式は×) ※カラーペン、けいこうペン、シャープペンシル、ボールペンは持ってきません。 | | | | |
| 明化帽(学年・クラスを書き直してある。) | | | | |
| ハンカチ、ティッシュ | | | | |
| 上ばき(名前を2カ所書きましょう) | | | | |
| 防災ヘルメット、ヘルメットカバー | | | | |
| 連絡帳 | | | | |
| 連絡袋 | | | | |
| 下じき(学習にふさわしいもの) | | | | |
| 給食袋(ランチョンマット、タオル、マスク) | | | | |
| ぞうきん | | | | |
| 道具箱(すべてに名前を書きましょう) | | | | |
| ①ハサミ | | | | |
| ②のり | | | | |
| ③セロハンテープ | | | | |
| ④ステープラ | | | | |
| ⑤色鉛筆 | | | | |
| ⑥三角定規、分度器、コンパス | | | | |

* 持ち物にはすべて名前が書いてあるか、よくたしかめましょう。

* 学校は学習をする所です。ふさわしい持ち物をいつも心がけましょう。

* 教科によって特別な持ち物が必要な場合は、その教科の時にだけ使いましょう。